

平成 26 年度事業報告書

自 平成 26 年 4 月 1 日
至 平成 27 年 3 月 31 日

公益財団法人地域開発研究所

平成 26 年度事業報告

自 平成 26 年 4 月 1 日

至 平成 27 年 3 月 31 日

公益財団法人地域開発研究所

1. 事業の経過及びその成果

(1) 奨学金給与事業

奨学金給与事業に関しては、地元の公立高校である田名部高等学校、県内の県立高校である八戸高等学校へ文書にて奨学生の推薦依頼を行ないました。また、八戸西高等学校の生徒から、ホームページを見て応募を考えているが詳細を教えて欲しいとの問い合わせがありました。その結果、田名部高等学校と八戸高等学校から数名、八戸西高等学校の生徒からの応募があり、面接等で審査を行ないました。今年度は田名部高等学校から 1 名、八戸高等学校から 1 名、八戸西高等学校から 1 名の奨学金支給者が決定しました。

今年度は、志望校変更の連絡不足などの問題により、採用取消しの処置をとる事態も発生しました。今後は、そのようなことが起こらないよう、奨学生採用基準の見直しを行ない、明確な採用基準を定めたいと、引き続きホームページや文書等で募集を行ないながら、地元以外の地域に対しても周知してもらい、より申込みやすい形態にしていくことを検討しています。

(2) 地域開発事業

地域開発事業として、旧大湊ホテル見学会を行ないました。佐井中学校・牛滝中学校から、旧大湊ホテルを見学したいと依頼があり、大湊・田名部地域の開発の歴史、現在のむつ市の産業の様子、郷土をよりよくするために必要な人間としての資質について等の説明を行いながら、旧大湊ホテルの案内をしました。

調査研究事業として、明治時代の大湊開港についての研究を平成 25 年度から開始しました。下北地域、特にむつ市において、大湊開港は、非常に重要な歴史的事実であるにもかかわらず、これを取りまとめたものが存在しないため、当法人で研究することとなり、今後も引き続き調査を行なっていきます。

また、理事・監事会にて、今後の研究テーマとして、サフランの商品化について提案されました。地場産業品としてサフランを商品化するため、球根

を用意し栽培してみるなど、助成を受けながら活動することを考えています。平成 27 年 2 月 3 日、3 月 25 日に、山形県米沢市にある(有)佐志め織物にて、サフランの商品化がビジネスとして成り立ちえるものかどうかなどを検討するため、打合せを行ないました。まずサンプルを作成することを目標に、平成 27 年度の事業活動の一つとして進めていく予定です。

地域起こしの専門誌である全国誌「月刊コロブス」を毎月購入し、むつ市立図書館、むつ市、県、地域起こしに関係する団体等へ配布するなどの事業を、今年度も継続して行ないました。

(3) 自然保護事業

自然保護事業に関しては、今年度はNPO法人GEMBUの「平成 26 年度赤川海岸整備事業」と「平成 26 年度ポット苗育成事業」に対し、助成金を交付し、支援を行ないました。むつ市赤川海岸の定期海岸ゴミ清掃と、ハマナス植樹による海岸整備を目的とした活動で、付近の町内会や地元小中学生、学校関係者等の協力を得ながら海岸の美化・整備を行なっています。海岸のゴミを取り除くことで自然保護に繋がること、また、ハマナス植樹をしながらハマナスの商品化についても開発・研究を行なっており、地域貢献・地域活性化の観点から見ても、非常に意義のある活動であると評価をし、支援を行ないました。また、ハマナス植樹等の植樹活動においては苗木が必要ですが、購入する場合は事前に苗木を確認することができないため、苗木の質があまり良くないことも多々あります。自らポット苗を作成して質の良い植樹活動を継続させるために、赤川海岸整備事業と並行してポット苗育成事業に対しても、助成を行った次第です。

今後も、様々な分野の研究・開発、自然保護活動、地域貢献活動を行なっている個人や団体に対して、支援・助成を行なっていきます。

2. 公益事業ごとの事業活動

公益目的事業1 奨学金給与事業

(1) 奨学生の人員及び奨学金

平成 26 年度奨学生として採用が決定した 4 名と、平成 24 年からの継続者と合わせて、10 名に 4 月より奨学金を支給しました。

(一人当たり 月額 40,000 円)

・奨学生 10 名 (平成 26 年 4 月～平成 27 年 3 月の 1 年間)

一人当たり年額 480,000 円

総額 4,800,000 円

・広告募集奨学生採用に係る費用

64,340 円

(2) 奨学生の選定

奨学生募集につきホームページで募集を募り、かつ八戸高等学校、田名部高等学校に対して文書で奨学生候補者の推薦を依頼しました。推薦を受けた田名部高等学校の生徒については前年度同様、大湊興業株式会社で面接を行ない、八戸高等学校の生徒については、理事長が八戸高等学校へ出向いて、面接等で審査を行ないました。また、今年度はホームページを見て応募を希望した八戸西高等学校の生徒がおり、大湊興業株式会社にて面接を行ないました。奨学生候補者のうち寄付行為の目的に合致する3名を選考委員会において選定しました。

公益目的事業2 地域開発事業

・サフラン関連事業費用	1,193,914円
・月刊コロブス等雑誌、本購入による地域起こし等啓蒙事業	229,548円
・広告募集等に係る費用	16,470円

公益目的事業3 自然保護事業

・海岸整備事業「平成26年度赤川海岸整備事業」 実施団体 NPO法人GEMBU	支援助成金	468,960円
・ポット苗育成事業「平成26年度ポット苗育成事業」 実施団体 NPO法人GEMBU	支援助成金	700,000円
・広告募集等に係る費用		16,470円

3. 管理部門（本部会計）の報告

理事会

①第8回理事会	平成26年5月23日
第1号議案	平成25年度事業報告及び附属明細書の承認の件
第2号議案	平成25年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書並びに財産目録の承認の件（基本財産の定期預金、有価証券を一般正味財産から指定正味財産に振替承認の件）
第3号議案	助成金交付の可否の件 NPO法人GEMBU「赤川海岸整備事業」
第4号議案	評議員会開催の件

- ②第9回理事会 平成26年6月10日
 - 第1号議案 代表理事選任の件
- ③第10回理事会 平成26年8月19日
 - 第1号議案 平成26年4月から7月までの事業報告
 - 第2号議案 その他
- ③第11回理事会 平成26年11月18日
 - 第1号議案 平成26年8月から11月までの事業報告
 - 第2号議案 奨学生申込者の件
 - 第3号議案 研究テーマについて
 - 第4号議案 その他
- ④第12回理事会 平成27年2月24日
 - 第1号議案 平成26年12月から平成27年2月までの事業報告
 - 第2号議案 平成27年度事業計画の件
 - 第3号議案 平成27年度予算案の件
 - 第4号議案 平成27年度奨学生の件
 - 第5号議案 研究テーマについて
 - 第6号議案 助成金交付の可否の件
 - NPO法人GEMBU「ポット苗育成事業」
 - 第7号議案 その他
- ⑤第13回理事会 平成27年3月12日
 - 第1号議案 平成27年度奨学生の件
 - 第2号議案 その他
- 評議員会
- 第3回評議員会 平成26年6月10日
 - 第1号議案 平成25年度事業報告及び附属明細書の承認の件
 - 第2号議案 平成25年度計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書)及び附属明細書並びに財産目録の承認の件(基本財産の定期預金、有価証券を一般正味財産から指定正味財産に振替承認の件)
 - 第3号議案 任期満了に伴う役員改選の件